

一人ひとりの多様な学び方を尊重するこれからの学校のあり方を考える

# インクルーシブな学びの場を考えるセミナー2025



令和7年9月27日(土)  
10:00~15:00

## 対象:

学校関係者(教員・保護者・子ども本人)、  
関係機関職員(福祉、行政、NPO等)、  
市民、大学生・大学院生等

## 会場:

弘前大学教育学部  
2階大教室  
Zoom会議室

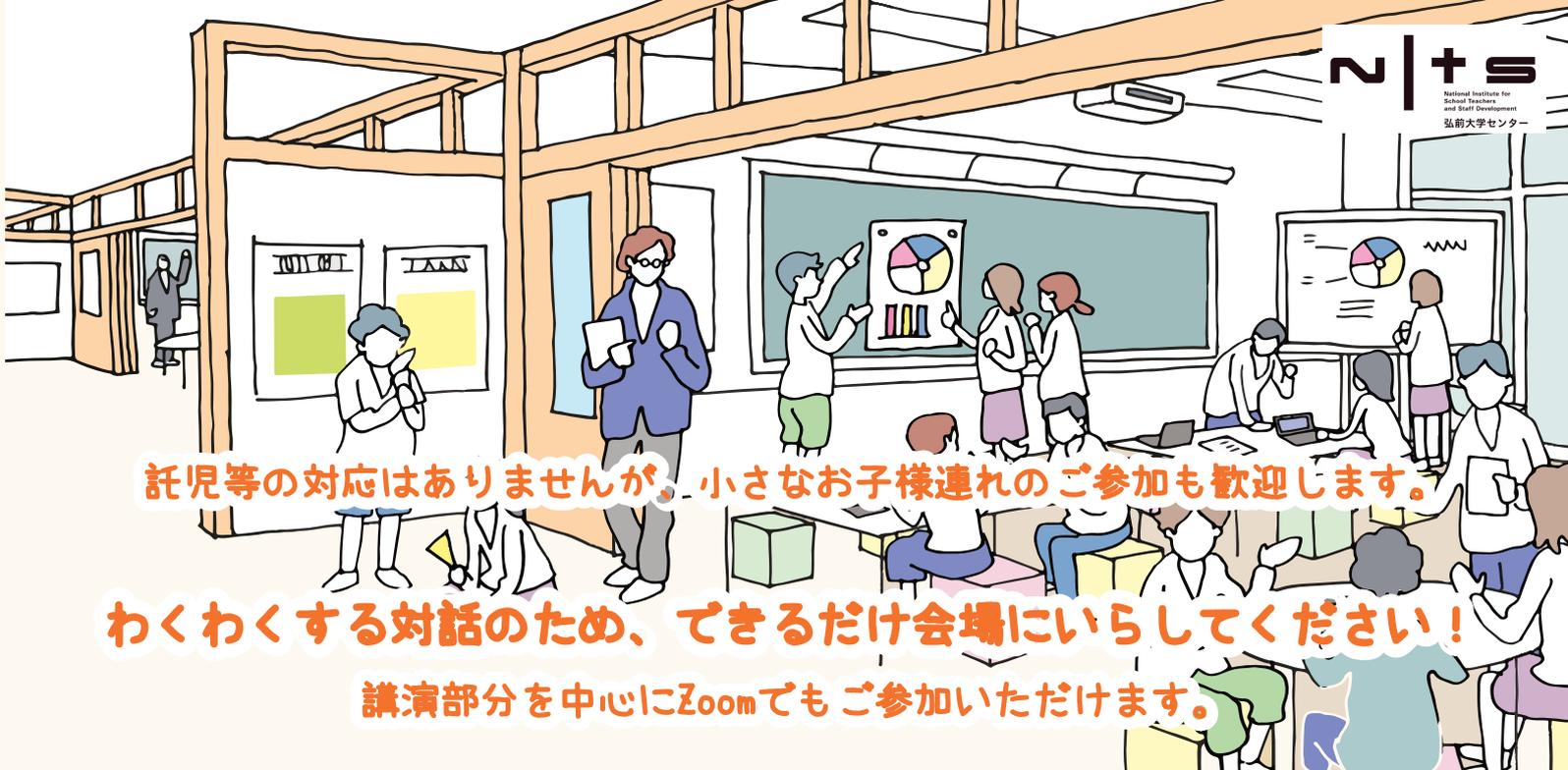


左側のQRコードから、  
事前申込をお願いします。

**入場無料(事前申込制)**

お問い合わせ先: NITS弘前大学センター事務局 古川  
TEL: 0172-39-3333 E-Mail: nits-hirosaki@hirosaki-u.ac.jp

主催: NITS弘前大学センター 後援: 青森県教育委員会・弘前市教育委員会



託児等の対応はありませんが、小さなお子様連れのご参加も歓迎します。

わくわくする対話のため、できるだけ会場にいらしてください！

講演部分を中心にZoomでもご参加いただけます。

### 問題提起

こうだったらいいな！  
授業や学校に対して  
思うこと

#### 学習者の立場から

中学校時代不登校だった、県内現役高校生

#### 教諭の立場から

弘前大学教育学部附属小学校 教諭  
赤垣由希子氏

#### 学校経営の立場から

弘前市立第三大成小学校 校長  
土岐賢悟氏

リフレクション1  
学校の「アタリマエ」を  
捉え直す

### 提言

個別最適な学びと協働的な学びを実現するための伴走型支援  
— 学びを変える加賀市のBE THE PLAYERの取組から —

加賀市教育委員会 事務局長 小林湧氏



「自分のペースで自分で学ぶ」「学び合って、助け合って、共に学ぶ」授業を実現している加賀市教育委員会から小林湧さんをお招きします。

リフレクション2 「アリノママ」を活かしたわくわくする教育活動を描く